

1

すべてに感謝しよう

G D7 C G
 すべてに感謝しよう わが主に
 G D7 G
 賛美と喜びをもって 声高らかに
 C G G D7 G
 ほめ歌おう ハレルヤ
 G
 賛美 主 ハレルヤ おお
 C G D7
 賛美 主 ハレルヤ おお ハレルヤ
 G
 賛美 主 ハレルヤ おお
 C G D7 G
 賛美 主 ハレルヤ おお ハレルヤ

【こころ静かに】

G Bm C D7
 こころ静かに 主の御言葉を待つ
 G Bm C D7 G
 こころ静かに 主の御言葉を待つ

G Bm C D7
 麗しい 主の御言葉
 G Bm C D7 G
 慕わしい 主の御言葉

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り

イエス様の十字架の犠牲と愛を深く心にとどめます。

2. 悔い改めと主を慕い求める祈り

大胆に恵みの座に近づくことができます。

3. 個人的な願いの祈り

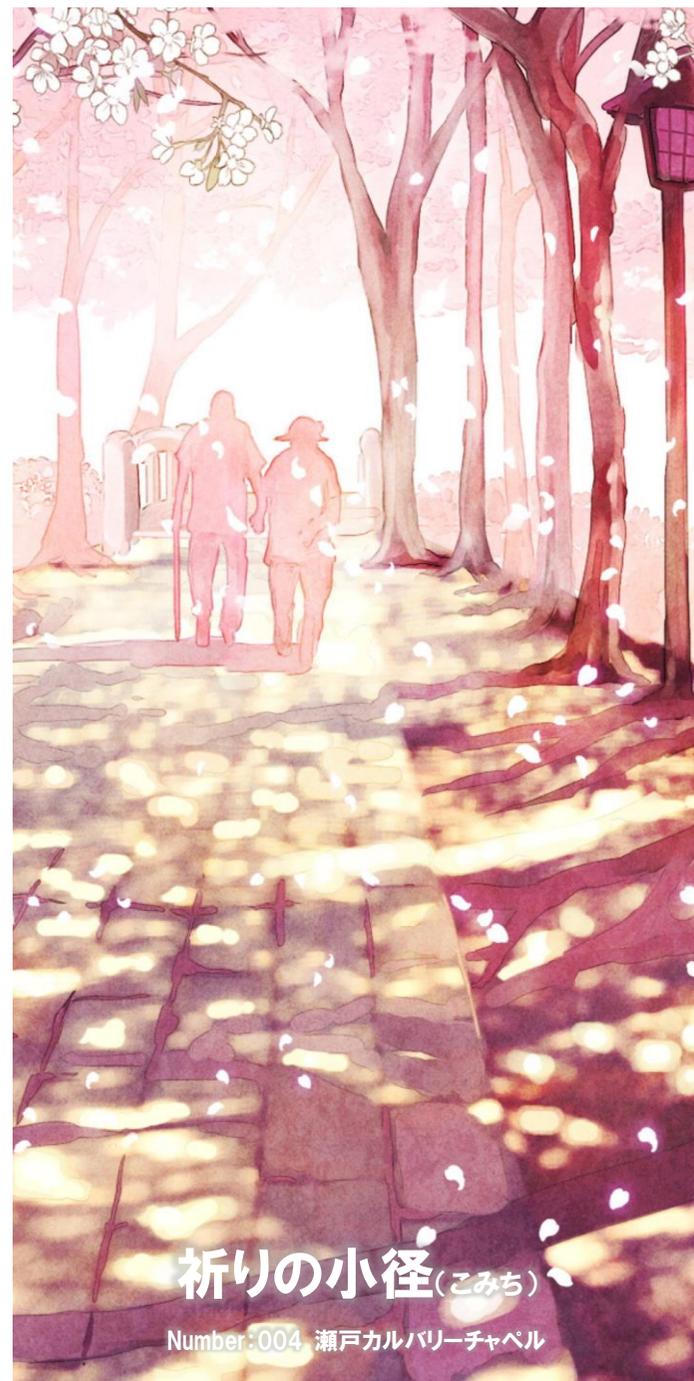
ヨハネ15の16にあるように、イエス様の御名で求めるものが与えられる！のは、選ばれた私たちへの約束です。

4. とりなしの祈り

- (1) 新型コロナウイルスの収束と復興のため
- (2) 家族・親族・友人知人・ご近所の方のために
- (3) 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- (4) 瀬戸カルバリーチャペルの働きのため
 - ・礼拝・祈り会を早く教会でもてるように
 - ・100名礼拝と10名の受洗者のため
 - ・瀬戸ライフ・アート・スタジオのため
 - ・牧師家族のため・次世代の働きのため
- (5) 日本のリバイバルと大和カルバリーチャペルのため

イエス ひとなきところへゆき
 さびしくひとり祈りせりとあり
 われら凡夫
 あまりに人とまじわるときは
 みずからをうしなう
 あるときは ひとをさけて
 ものをおもうべし

八木重吉



祈りの小径(こみち)

Number:004 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と詩人・八木重吉の「祈」にある「祈りの路」から名付けられました。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

創世記1章27～28節

1:27 神は自分のかたちに人を創造された。すなわち、神のかたちに創造し、男と女とに創造された。1:28 神は彼らを祝福して言われた、「生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ。また海の魚と、空の鳥と、地に動くすべての生き物とを治めよ」

ヨハネによる福音書15章16節

あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだのである。そして、あなたがたを立てた。それは、あなたがたが行って実をむすび、その実がいつまでも残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものはなんでも、父が与えて下さるためである。

エペソ人への手紙2章10節

わたしたちは神の作品であって、良い行いをするように、キリスト・イエスにあって造られたのである。神は、わたしたちが、良い行いをして日を過ごすようにと、あらかじめ備えて下さったのである。



3

黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

Q. どのような神様の似姿(かたち)に似せて、私たちは創られたのでしょうか？

Q. あなたが神様に選ばれた理由は何でしょうか？

Q. これまで「どのような実」を結びましたか？
またこれからの人生で実現したい「実り」は、具体的に何ですか？

4

みことばの解説

近年、多くの若者がマインドコントロールされて、思考停止(自分で物事を考えたり判断する能力が著しく低下)している原因のひとつは、「本人の自信のなさ」だそうです。情報が氾濫し、激動する世界の中で「自分で」生きてゆくことに不安を覚え、誰かに頼って、指示してほしいと思っている。この「自信のなさ」は、私たちがどのように神様に創られたかを忘れてしまっているからと言えます。アイデンティティ・クライシス。

私たちクリスチャンは、人間は神様によって創られた！と信じていますが、もう一歩進んで、「神様のかたち(Image of God)に造られた」と信じているでしょうか。

自分の中に、神様のような素晴らしい性質、愛や忠実さ、忍耐や清さを発見できているでしょうか。実り豊かな可能性と祝福に満ちたいのち…を観ることができでしょうか。現実がいまどのようなものであっても、私たちは元来、そのような祝福の相続人として選ばれたのです。イエス様につながっているならば、ぶどうの枝のように豊かな実を結び、それがいつまでも残るのです。

私たちは神の作品です(エペソ2の10)。良い行いをするから神の作品なのではなく、神の作品だからよい行いができる(そう備えられている)のです。それは『イエス・キリストにあって造られた』とあるように、イエス様の十字架の愛と犠牲、復活の希望によって、リメイクされた人生。ですから、どんな時も、イエス様の栄光が私たちの人生に転写されて輝くことができます。

29歳で召天した八木重吉の詩から～「願い」。

出来ることならキリストの一生を力一杯詩にうたいたい。そして、私の詩がいけないとこなされても、一人でも多く基督(キリスト)について考える人が出来たら、私のよろこびはどんなだろう

神様に選ばれた喜びに溢れ、豊かな実を結ぶ日々を送らせて頂きましょう。